

総仕上げの4年間、そして次代へ

新型コロナウイルス感染症拡大の影響の中実施された先の市長選挙において、4期目の選任をいただきました。このたびの選挙戦は、集会が実施できないなど、異例のものとなりましたが、多くの市民の皆さまが市政に関心を持ち、投票所に足を運んでいただけたことは、市の将来にとって良かったのではないかと思います。

これまでの3期12年、リーマンショックへの対応に始まり、東日本大震災、その後の度重なる自然災害の復旧・復興に追われてまいりました。そのような中、私が政治信条としている「堅実な財政運営」に取り組んだ結果、今回の

佐藤市政 4期目スタート!

任期満了に伴う市長選挙が5月24日に行われ、現職の佐藤信市長が当選しました。佐藤市長に4期目の抱負を聞きました。

皆さまの心を一つに…「笑顔あふれる、やさしいまちづくり」

新型コロナウイルス対策を含め、非常時に着実に対応することができたと自負しております。

今後4年間は、「JR鹿沼駅東口の整備」や「新産業団地の整備」、「花木センターの『道の駅』化」等のまちと産業の基盤整備とともに、「子育てに寄り添うまちづくり」や「協働のまちづくり」など、市民の皆さまの心を一つに「笑顔あふれる、やさしいまちづくり」を進めてまいります。

皆さまからの大きな信頼と期待に応えられるよう、全身全霊で市政運営に取り組んでまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

【プロフィール】

佐藤 信 (さとう しん)
昭和21年11月17日生まれ・73歳
県議5期。元鹿沼市職員。高崎経済大学
卒業。坂田山4丁目在住。